

図書館たより

号数 第42号
発行日 昭和54年5月15日
編集行 島根県立図書館
松江市内中原町52
TEL (0852) 22-5725
印刷 渡部印刷

本年度もまた新しい図書センターが2町に誕生した。ことに隠岐の西郷町に設置できることは喜ばしい。これで県下12町で、将来町立図書館を設置しようという気運が漲(みなぎ)って来たといえよう。新図書センターのプロフィールを次に紹介する。

西郷町

——町立図書館建設を目指して——

隠岐の表玄関である西郷港のすぐ近くに西郷町公民館がある。昭和48年に現在の場所に移転。館長以下5名のスタッフで社会教育の拠点づくりに日夜汗している。

公民館の建物そのものが転用施設であり、鉄筋2階建、面積約550m²の狭いものもある関係上、図書室も書庫40m²、閲覧スペース50m²、合計90m²のこぢんまりしたものである。

54年度当初予算では、図書購入費70万円で700冊の購入予定。現在までの蔵書及び図書センターの貸与分3,000冊と合せ4,800冊で運営する計画である。すでに別府大学で司書講習を受けた有資格職員(山根末子)の活躍もいよいよ本腰を入れることになる。

図書室運営の基本方針は、公民館運営の柱のひとつである「つねにふるさとを考えよう」のスローガンから、郷土資料に重点を置いて整備してゆく方針。また、母と子の読書活動など読書普及活動を展開するなかで、図書室とのつながり、ひいては公民館とのつながりを更に深めてゆきたい。

図書施設の第一次整備計画(54~59年度)を樹立しているが、なかでも町の総合振興計画に基づいて、58年度を目途に町立図書館の新設を打ち出しているのが最大のものである。公民館等の複合施設となる見通しであるが、図書館として420m²のスペースを確保し、59年度には15,200冊の図書を整備、名実共に文化の殿堂を実現させる計画である。本年度は、その記念すべき第一歩をふみだす年でありたい。

三刀屋町

設置場所 飯石郡三刀屋町永井記念館

担当者 伊藤仁実、永塚久守

貸出時間 9時より17時まで

年中開館

蔵書数 2,700冊

図書購入費 30万円

特色

○永井博士の遺志を受け継いで

本町は昭和43年7月に教育の町を宣言、更に昭和45年10月、本町出身の永井隆博士を顕彰し、その遺志を本町青少年に引継がせようとの意図から、永井記念館を設立した。そして、記念館の一室を図書室にあて、主として児童・生徒に読書を通して、世の中に役立つ人間、隣人愛に徹する人間へ志向させてきた。

○読書・学習意欲の向上をはかる

本町には県立三刀屋高校もあり、小・中・高の児童生徒がこの図書室に親しんで、読書し学習することを願ってきた。蔵書冊数は2,700冊余で、決して多くはないが、かなり子供たちに利用されている。この度県の図書センター新規指定を受け3,000冊の図書を借り受け非常に喜んでいる。これにより、広く青年団・婦人会の読書サークル育成に努めたい。

○へき地の読書意欲高揚へ

文化に恵まれないへき地の人々に、この図書室を充実することによって、今後は貸出し制度を確立し、生活にうるおいと希望を与える。

また、PTA等に呼びかけ、親子読書会などを開催し、成人教育の一助としたい考えである。

昭和53年度 図書センター分類別利用状況と図書購入内訳

分類 設置町	分類別利用状況(現地における個人貸出)												購入図書内訳						
	総記	宗哲	歴地	社科	自科	工家	産業	芸術	スポーツ	語学	文	児童	計(配本冊数)	回転率	辞図鑑	郷土関係書	児童書	その他	計
石見町	80	98	162	134	64	40	46	210	42	1,884	2,845		5,605 (3,000)	1.87	41	2	219	348	610
仁摩町	40	21	44	89	51	61	22	142	25	884	979		2,358 (3,000)	0.79	10	12	107	196	325
日原町	8	49	44	65	37	57	40	84	6	616	1,790		2,796 (2,500)	1.12	6	10	180	272	468
匹見町	24	17	29	85	26	28	18	64	2	204	2,872		3,369 (3,000)	1.12	59	1	67	72	199
赤来町	38	46	57	60	69	87	77	110	58	945	2,025		3,572 (2,500)	1.43	1	0	41	374	416
佐田町	7	13	26	18	15	30	30	14	5	520	450		1,128 (2,500)	0.45	1	16	76	156	249
瑞穂町	9	11	36	25	13	17	37	32	7	412	1,623		2,222 (2,500)	0.89	4	12	139	54	209
広瀬町	6	5	2	18	11	18	30	56	4	95	2,315		2,560 (2,000)	1.28	4	10	363	114	491
旭町	79	100	115	129	116	175	97	124	57	1,770	1,411		4,173 (2,000)	2.09	23	3	63	95	184
横田町	21	83	95	84	107	89	23	141	4	671	2,656		3,974 (3,000)	1.32	9	10	104	226	349
計	312	443	610	707	509	602	420	977	210	8,001	18,966		31,757 (26,000)	1.22					
%	1.0	1.4	1.9	2.2	1.6	1.9	1.3	3.1	0.7	25.2	59.7		100						

こどもの本 (1) —読みきかせに適した本—

★ くまのビーディーくん

ドン=フリーマン 作

まつおかきょうこ 訳 偕成社 ¥ 780

ビーディーくんは、セイヤー君という男の子の持っているぜんまい仕掛けのくま。時々、カタンと止まり、コロンとあおむけにひっくりかえるが、セイヤー君がていねいにねじをまいてくれると、すぐ元気になるところがおもしろい。ある日、ビーディーくんは絵本で、「くまは、ほら穴に住む勇敢な動物」だと知る。そこで書き置きをして家を出、丘のほら穴に移るが、どうも住み心地が悪い。いったい何がたりないのか…。子どもとおもちゃの気持ちの交流を考えさせる絵本。白黒の版画風の絵、やや荒削りのごつごつした線が物語に素朴な暖みを感じさせる。

★ くいしんぼうのはなこさん

いしいももこ 文

なかたにちよこ え 福音館書店 ¥ 580

子牛のはなこは、ごちそうをいっぱい食べているので、からだが大きく、つやもよくてぴっかぴっか。ところが、こののはなこは大へんなわがままの。おまけに、山の放牧場での順位争いにも勝ち抜いて女王になったので、わがままの仕放題。ある日、お百姓が持ってきてくれたさつまいもやかぼちゃを、ひとりじめにして食べたので、さあ大変!!はなこのおなこはアドバルーンのようにふくれてしまった…。

子どもたちの日常生活の中で、実際に起こりうる事件を、じょうずにお話の世界にもち込んで、幼児の喜びそうなユーモアな物語に仕立ててある。わか草色を基調にしたやわらかな美しい絵が、山の牧場ののどかさや、牛たちの表情をよく表わしている。

★ 100まんびきのねこ

ワンド・ガアグ 文・絵

いしいももこ 訳 福音館書店 ¥ 450

子ねこを欲しがるおばあさんのために、おじいさんがねこを捜しに行く。丘を越え、谷を渡って行くと、ねこでいっぱいの丘に出た。どれにしようか、これにしようか、ついにおじいさんは 100万匹のねこをみんなつれて…。昔話風の構成の中に、奔放な空想と意表をつく結末が用意されたユニークな話。黒一色の個性的な様式をもつ緻密な絵は印象的で、ぞろぞろと続くねこの行列の表情が何ともいえない。

郷土資料室の窓

郷土質問コーナー①

日ごろ、「郷土の何なにについてちょっと知りたい」と思われる事はありませんか。そんなとき、気軽に図書館に質問してください。郷土資料室では、すぐ調査して回答します。以下に述べるのは、最近比較的多かった質問例です。

問：松平不昧公の名前は知っているが、どんなことをした人かよく知らない。不昧に関する読みやすい本を紹介してほしい。

答：松平不昧は、松江松平藩第7代藩主治郷（はるさと）のことです。明和4年（1767）から40年間も藩主の地位にありました。政治的手腕もあり、藩政改革に成功して財政を再建しましたが、むしろ茶人大多として全国的に有名です。不昧については次のような文献があります。

松平不昧傳 松平家編 築文社 大6

不昧公 高橋梅園著 山陰新聞社刊 大6

茶禅不昧公 高橋梅園著 宝雲社 昭19

松平不昧 内藤正中・島田成矩著 今井書店 昭41

不昧公と茶の湯 安部鶴造著 今井書店 昭45

松平不昧 岩成博著（『人物島根県史』所収） 今井書店 昭34

問：石見銀山について知りたい。

答：大森銀山とも呼ばれ、大田市大森町にあります。鎌倉末期に発見され、大永年間（16C初）から本格的発掘が始まり、戦国期には激しい領有争いがありました。江戸時代には天領となりました。最盛期は江戸初期で、日本一の産出量を誇ったのですが、以後次第に衰微し、大正12年閉山となりました。銀山については、次のような本があります。

石見銀山に関する研究 山根俊久著 臨川書店 昭49

石見銀山物語 石村禎久著 岡田書店 昭40

石見銀山 坂根兵部之輔・江面龍雄・高橋宣光著 今井書店 昭40

新石見銀山物語 石村勝郎著 石見銀山遺跡研究会 昭46

石見銀山叢話 山根俊久著 島根県文化財愛護協会 昭47

問：隠岐における後鳥羽上皇について書いた本はあるか。

答：承久3年討幕の挙兵をされた後鳥羽上皇は、幕府のために敗れ、隠岐に配流され、海士の苅田源福寺を行在所として、19年間配所の生活を送られました。失意の上皇は、在島中和歌を詠み、刀を鍛え、気持をまぎらされたといいます。

勝田の聖蹟 海士村教育会編刊 昭13

後鳥羽天皇隠岐の島十九ヶ年の御生活 福山六郎著刊 昭14

隠岐の後鳥羽院 田村二枝著 海士村刊 昭46

後鳥羽上皇と隠岐島 村上兼巳編 後鳥羽上皇聖跡顕彰会刊 昭50

問：今年になって県内の新設会社はどのくらいあるか。

答：1月から4月までの新設会社は、松江40、出雲24、斐川4、湖陵、大社3、鹿島2、宍道、美保関、三刀屋、多伎、安来、益田各1となっています。参考資料は次のものです。

山陰経済ウイークリー 山陰中央新報社編刊・週刊

山陰政経レポート 山陰政経研究所編刊・旬刊

山陰政経サロン 東洋経済調査KK松江支社編刊・月刊

この他、事業所名を知るのに次の資料もあります。

事業所名鑑 島根県編刊 昭47

企業年鑑 山陰政経研究所編刊 昭53

※ 係名変更のお知らせ

昭和54年4月1日から資料課古文書係が郷土資料係となり、従来の古文書関係業務も併せて行なうことになりました。

読書会紹介 No.5

読書会名 あすなろ読書グループ
 所在地 江津市江津町 995 市立図書館
 代表者・住所 江津市江津町 326
 氏名 尾崎修子
 会員数 12名
 定例日・時 毎月最終木曜日 14:00~17:00

45年1月、江津市内本町地区の婦人達に「本に親しむグループ」が生れ、ささやかな集りを続けていました。そのうち、毎月の配本も待ち遠しく、メンバーも8名となり一年が経過したのに自信を得て、46年1月「あすなろ読書グループ」と名のりをあげました。小学生より大学生の母親達が、県立図書館より読書会用図書の貸し出しを受け、月一度午前中に集り各自読書ノートを持ち、感想を語り新刊書を手に読書の喜びを味わっておりました。

49年4月、江津市立図書館の開館を機会に、会場も館に移りメンバーも市内全域にひろがりました。

定例日には当番制で会場準備、記録係を務めます。現在メンバーは12名で、育児中の主婦からお姑さん、仕事持ちと様々。読書会もその立場上より御意見活発に面白く、しばしば社会学へと脱線もします。

市立図書館より年1度講師先生の派遣をいただきます。先回は森鷗外著短編「半日」を課題に、家庭、嫁姑、夫の立場を話し合いました。以後暫く女性作家による女性物が続きました。「時雨の記」には中年の恋に時間も超過し、「万葉のいぶき」犬養孝著では石見の恋歌にうつとり高角山を仰ぎ、本も手許にと全員購入致しました。

目録よりメンバーで選定する図書も、小説にかたよりがちですが教養書と組合せて考えています。最近では希望図書の順番待ちもしばしばで館の推せんを受け、又市立図書館より読書会用セットの御協力を仰いでいます。メンバーの和を大切に、気負わず、楽しく意義ある読書会に“あすはなろう”と話し合っています。

権、寒椿 宮尾登美子

時雨の記 中里恒子

寵児 津島佑子

ロンリーウーマン 高橋たか子

わが家のどろんこ教育 郷 静子

和宮様御留 有吉佐和子

お知らせ

昭和54年度

移動図書館巡回年間計画表

コース名	町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
温泉津・大社コース	温泉津町	18 (金)		13 (金)		7 (金)		16 (金)					中旬
	大社町												
加茂・飯石・仁多コース	加茂町												下旬
	頓原町	9 (水)		4 (水)		12 (水)		13 (火)					
	掛合町			5 (木)		13 (木)		14 (水)					旬
	吉田村	10 (木)											
	仁多町												
邑智・湖陵コース	羽須美村	15 (火)		10 (火)		19 (水)		20 (火)					下旬
	大和村												
	邑智町												旬
	川本町	16 (水)		11 (水)		20 (木)		21 (水)					
	湖陵町												
那賀・美鹿コース	津和野町	23 (水)		18 (水)		26 (水)		28 (水)					上旬
	六日市町												
	柿木村	24 (木)		19 (木)		27 (木)		29 (木)					旬
	美都町												
	弥栄村	25 (金)		20 (金)		28 (金)		30 (金)					
隠岐コース	金城町												
	隠岐島後教委管内		6 (水)		22 (水)		24 (水)						中旬
	隠岐島前教委管内		8 (金)		24 (金)		26 (金)						

(諸行事との関係で調整することがあります)

人事異動

●お世話になりました。

総務係長 神谷 勲 (総務部職員課へ)

主任主事 山本恵子 (教育庁学校教育課へ)

嘱託 桜木 保 (昭和54年3月31日辞職)
美多 実

●よろしくお願ひします。

総務係長 安部富男 (教育庁保健体育課から)

主任主事 青木幸江 (教育庁学校教育課から)

嘱託 伊藤ミキ子